



**食品製造業の労働災害
が増加しています。**

**食品製造業での労働災害
特に、はさまれ・巻き込まれ、
転倒災害を防止しまし
よう！**

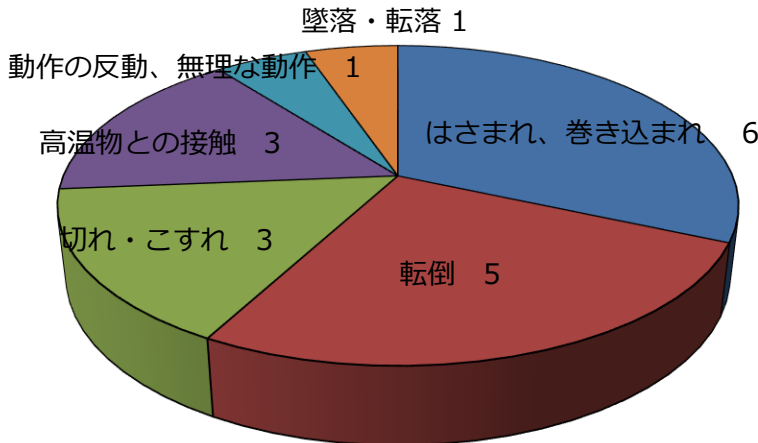
栃木県内の食品製造業における労働災害発生状況【令和3年1月末現在】

- 負傷者数（休業4日以上を負傷者数）
令和2年 113人 対前年同期比3人（2.6%）の減少

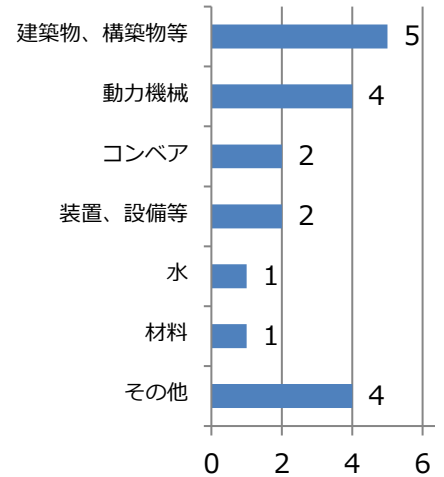
真岡労働基準監督署管内の労働災害発生状況（食品製造業）【令和3年1月末現在】

- 負傷者数 令和2年 19人 対前年同期比6人（46.2%）の増加

事故の型別・死傷者数



起因物別・死傷者数



令和2年に、真岡労働基準監督署管内の食品製造業で発生した休業4日以上を負傷災害19件を事故の型別で見ますと、はさまれ・巻き込まれ（31.6%）、転倒（26.3%）となっています。

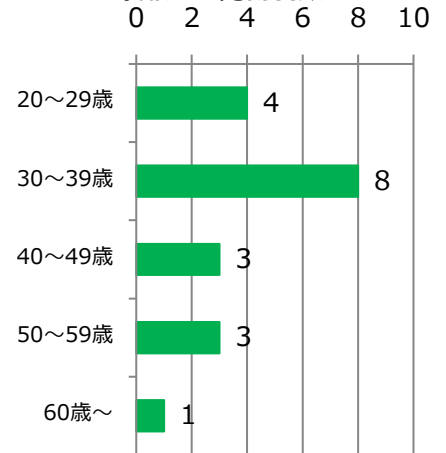
したがってこの2つの型別の災害で、全労働災害の57.9%を占めている状況にあります。

また、被災者の内14人（73.7%）が女性です。

新型コロナウイルス感染症拡大により仕事量の増加が見込まれる今、一人ひとりが安全に安心して働けるよう、安全対策に取り組みましょう！

食品製造業での労働災害を減少させるためには、特に「はさまれ・巻き込まれ、転倒」災害を防止する対策が重要です。

年齢別・死傷者数



真岡労働基準監督署



その作業、安全対策は十分ですか？

✓ はさまれ・巻き込まれ災害の防止



- 危険な箇所に手を近づける必要のない作業方法としましょう。
- 巻き込まれた場合、直ちに機械を停止できる構造（非常停止装置等）を備えましょう。



- 機械の掃除等を行う時は、機械の運転停止を徹底しましょう。
- 内容物の飛来や不意の物の混入を防ぐため、蓋をする等の措置を講じましょう。

✓ 転倒災害の防止（被災者は全て女性です）



- 床面の水など液体は放置せず、その都度除去しましょう。
- 多量の水を扱う職場は、床面や履物を滑りにくい材質の物にしましょう。



- 通路には転倒のおそれのある物は置かないようにしましょう。
- 仮置きする場合も、不意な接触による転倒を防止する措置を講じましょう。

✓ チェックシートで確認

「STOP！転倒災害プロジェクト」特設サイトの参照をお願いします。

「STOP！転倒災害プロジェクト」特設サイトでは、転倒災害の現状から対策まで、事業場での取り組みに役立つ情報を提供しています。

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html>

<厚生労働省ホームページ>

「STOP！転倒災害プロジェクト」で検索

あわせて、「あんぜんプロジェクト」ホームページを開設しています。

労働災害発生状況や、プロジェクトに参加する企業（プロジェクトメンバー）を公表するとともに、プロジェクトメンバーの安全衛生活動の取組みの紹介など、職場の労働災害防止対策に役立つ各種情報を公表しています。 皆さん、ご活用ください。

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/>